



小川町議会だよりは

文字にコダワル！

高齢者や視覚の弱い方にも読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用します！

全質問項目は議会ホームページ（下記QRコード）から見られます。
議会だよりでは議員ごとに要約版で掲載。全文（会議録）は2月末頃に公開予定です。

13の視点 一般質問



「歩いて・見て・聴いた」ことを踏まえ、議員が自身の提言も交え、町に考えを質す。
コロナ禍で一般質問を中止する議会もある中、13人が多岐にわたり論戦を繰り広げました。
13人「13の視点」、そして町の答弁は…？ 各議員のつぶやきにも、ご注目ください。

皆さんはどのテーマに関心がありますか？



P.13	P.13	P.12	P.12	P.11	P.11	P.10	P.10	P.9	P.9	P.8	P.8	P.7
住民参加	公共工事	町の景観	環境保全	森林資源	生活道路	安心安全	移住促進	子ども	渋滞解消	跡地利用	学校再編	学校給食

給食センターの老朽化が激しい、対策を！

学校給食



しま やすひろ
島田康弘議員

Q 当時の学校給食センターは竣工以来40年が経過し、建物、設備の老朽化が激しく、安全面や衛生面にも不安がある。今後の方向性を早急に考えるべきではないか。

A 学校教育課長 学校給食センターは、老朽化が進み、施設・修繕に関わる経費が年々増加しています。今後の計画について「新施設建設」「デリバリー方式」「企業誘致」といった観点から調査研究を進めてきました。これらの状況を踏まえ、できるだけ早く学校給食センターの方向性を決定し、当時の将来を担う子供たちに安全で安心な給食が提供できるよう努めていきます。

Q 当時の学校給食に、地場産



当町の学校給食は近隣でも「おいしい」と評判です。

Q 食材はどのくらい使用されているか。

A 学校教育課長 当町の学校給食で使用している地場産食材は、ほぼ野菜です。小川町産野菜は約25%で、そのうち小川町産有機野菜は約5%です。中でも白菜、のらぼう菜、長ねぎ、大根は、小川町産が多く使われています。

給食センター
今後の計画は
答弁 できるだけ早く
方向性を決定する

つづく！

家飲み。おつまみはメンマとキクラゲの炒め物、豚のから揚げ。
(H・Hさん 44歳)

長風呂ですね。5歳の娘とアヒルのおもちゃで楽しんでます。
(S・Nさん 44歳)

P.5からの
つづきです！

公開します

賛否が分かれた議案

議決結果はホームページでも見られます→



議員ごとの賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席
一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

他16議案と請願1件は
全員賛成で原案どおり
「可決・同意・採択」しました



議案名	議員名													審議結果
	笠原英彦	高橋功人	島田康弘	笹本孝幸	五十嵐康博	山口勝士	高橋さゆり	本多重信	高瀬勉	井口亮一	笠原規弘	島崎隆夫	戸口勝	
小川町公共浄化槽事業条例制定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
小川町一般職の職員の給与に関する条例及び小川町会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
町長及び副町長の給与等に関する条例及び小川町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
小川町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
小川町水道事業会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
小川町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
旧中央公民館解体工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決

町民の願いを国・県へ 議会から 意見書2件を提出

「コロナ禍であっても災害は待つてはくれない」
町民の安全・安心につなげる意見書を提出しました。

意見書…町民の公益に関することについて、議会としての意思をまとめた文書。議決を経て県や国の関係省庁などに提出します。請願の採択を受けて提出することもあります。

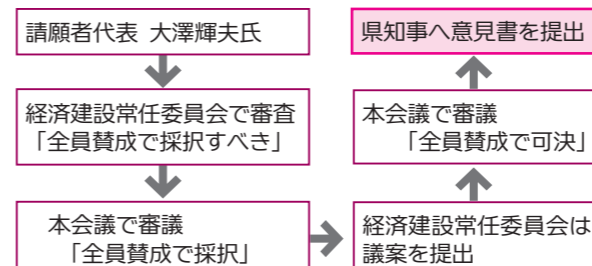


県知事へ

「さいたま小川町メガソーラー事業」での土砂（客土）搬入に強く反対する意見書の提出

良い環境を次世代に 甚大な被害発生源にしない

竹沢地区区長会（大澤輝夫氏ほか7区長）から、太陽光発電事業に伴う工事で残土などを持ち込むことに強く反対する請願が提出された。議会は、良い環境を次世代に引き継ぐため、この請願を全会一致で採択し、意見書を県知事に提出した。



国へ

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書の提出

地方に十分配慮を 自然災害の被害を最小限にする

気候変動等による激甚災害に備え、国は「国土強靱化」に集中的に取り組んでいる。議会は、引き続き安定的な予算確保が図られるよう全会一致で採択し、意見書を国（内閣総理大臣・関係大臣等）に提出した。

- 1 緊急対策の延長と拡充
- 2 地方自治体が実施する対策へ必要な予算を確保
- 3 財源の安定的な確保と地方への配慮



太陽光発電施設の設置等に対する議会の対応

「何をすべきか」
「何が
できるのか」

議長から諮問



議会運営
委員会から 答申



議会は

- 1 新しい取組に注視する
- 2 要望書を検討する
- 3 情報収集に努める
- 4 執行部と協議をする
- 5 住民周知に努める

諮問・答申…一定の問題について有識者などに意見を求めること。
また答申とは、諮問を受けた事項について意見を申し述べること。